



平成 29 年 3 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 クリムゾン
(JASDAQ・コード番号：2776)
代表者名 代表取締役社長 川村 邦生
問合せ先 取締役兼管理部長 黒田 直樹
電 話 03-6659-5141

営業外費用（為替差損・訴訟費用）及び特別損失（減損損失）の発生並びに
平成 29 年 1 月期業績予想(非連結)の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 1 月期第 4 四半期会計期間（平成 28 年 11 月 1 日から平成 29 年 1 月 31 日）における営業外費用（為替差損・訴訟費用）及び特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりましたのでその概要をお知らせするとともに、平成 28 年 11 月 30 日に公表いたしました平成 29 年 1 月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の内容及びその金額について

平成 29 年 1 月期第 4 四半期会計期間（平成 28 年 11 月 1 日から平成 29 年 1 月 31 日）の為替相場の変動により、外貨建債務について約 29 百万円の為替差損が発生いたしました。

平成 29 年 1 月期（平成 28 年 2 月 1 日から平成 29 年 1 月 31 日）決算においては、当累計期間に為替差益を計上していることから、為替変動による差損益を両建相殺し相殺後の金額として為替差益が約 19 百万円となる見込みとなりました。

2. 営業外費用（訴訟費用）の内容及びその金額について

平成 29 年 1 月期第 4 四半期会計期間（平成 28 年 11 月 1 日から平成 29 年 1 月 31 日）において、訴訟に係る弁護士費用として約 3 百万円計上する見込みとなりました。

3. 特別損失（減損損失）の内容及びその金額について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、対象資産の評価について検討を行った結果、建物、器具備品等の減損損失として約 6 百万円計上する見込みとなりました。

4. 業績予想の修正

(1) 平成 29 年 1 月期通期（非連結）（平成 28 年 2 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日）

（単位：百万円 %）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	541	△137	△99	△102	円 銭 △11.40
今回修正予想 (B)	543	△140	△120	△129	△14.53
増 減 額 (B-A)	2	△3	△21	△27	
増 減 率	0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 1 月期)	533	△246	△259	△262	円 銭 △36.57

(2) 業績予想の修正理由

上記での説明のとおり、営業外費用において為替差損及び訴訟費用の発生、並びに、特別損失において減損損失の発生が見込まれることから、経常利益及び当期純利益が前回予想を下回る見通しとなりましたので、通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

以上